

おじいさんの「こんにちは」

のおおのおじいさんは、とても元気です。

ある日、のおおは、おじいさんと散歩に出かけました。

家を出ると、お隣のおばあさんと出会いました。

おばあさんは、のおおのおじいさんより、ずっと年上です。

おじいさんは、おばあさんに近づいて、

「おばあちゃん、こんにちは。」

と、大きな声で言いました。

おばあさんは、ニコニコして、

「はいはい、こんにちは。お孫さんとお散歩かい。」

と言つて、のおおの方を見ました。

のおおは、あわてて、ぺこんと頭を下げます。

公園に行くと、乳母車を押した、お向かいのおばさんに会いました。

のおおが、今度は元気よくあいさつしようと思った

のに、おじいさんは、とても小さい声で、

「こんにちは。」

と、言いました。

のおおは、おじいさんは元気がないなと思つていま

したが、乳母車の中を見て、わけが分かりました。

赤ちゃんが、すやすやと眠っていたのです。

八百屋さんの前を通りました。

八百屋のおじいさんは、一生懸命働いています。

おじいさんは、おじいさんに向かって、

「こんにちは。せいが出るねえ。」

と、気持ちよくあいさつしました。

のおおは、同じ「こんにちは」でも、色々あるんだ

なあと思いました。

二人は、家に帰って来ました。

おばあさんが、縁側で、針仕事をしています。

「ただいま。」

と、のおおは、小さな声で言いました。